## 第3回「実効線量と実用量に関する Webinar」のご案内

2020 年 11 月 28 日 社会・環境部会運営小委員会

当学会保健物理・環境科学部会部会長より、原子力規制委員会委託の「放射線防護研究分野における課題解決型ネットワークとアンブレラ型統合プラットフォームの形成事業(略称:アンブレラ事業)」の一環として、2020年10月30日(金)より開催されている「実効線量と実用量に関するWebinar(全5回シリーズ)」について、第3回Webinarの案内がありました。

当部会は当該事業との直接の関係はありませんが、当部会に参加されている 皆さんにとって放射線防護関係の情報を適切に把握しておくことは重要と思い ますので是非ご参加ください。

放射線防護アカデミア代表者会議では、この度放射線に関わる量に対する正しい理解や新概念の取入れに関する情報共有や提言の取りまとめを目的として、「実効線量と実用量に関するワーキンググループ(WG)」を設置いたしました。このWGの活動の一環として、12月に第3回「実効線量と実用量に関するWebinar」を開催いたします。

今回のWebinarでは、ICRU/ICRPが提案する新たな実用量と課題等について 取り上げます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

## <講演内容>

Webinar 第3回「ICRU/ICRPが提案する新たな実用量と課題」

日時:2020年12月18日(金) 16時から17時半

講師:小田啓二先生(神戸大学) 詳細は次のサイトをご覧ください。

http://www.umbrella-rp.jp/ref.php

## <参加受付>

参加の登録は下記のWEBサイトから受付しております。

http://www.umbrella-rp.jp/ref.php